
今週の現場写真は、
担当AIが現場ごとに分けて
名前を付ける。社長は
分からない写真の行き先を決めるだけ

AIエージェントの動き方の一例（見本：架空の造園会社）

株式会社SeKnAck

見本の造園会社・お客様・現場・写真は架空です。写真は見本のため描いた絵で、どこへも送っていません。

現場の写真は職人のスマホにたまり、社長が夜に仕分けるしかなく、忙しい週はたまったままになる

造園会社で、現場の写真を残す時に起きること（見本の会社の例）

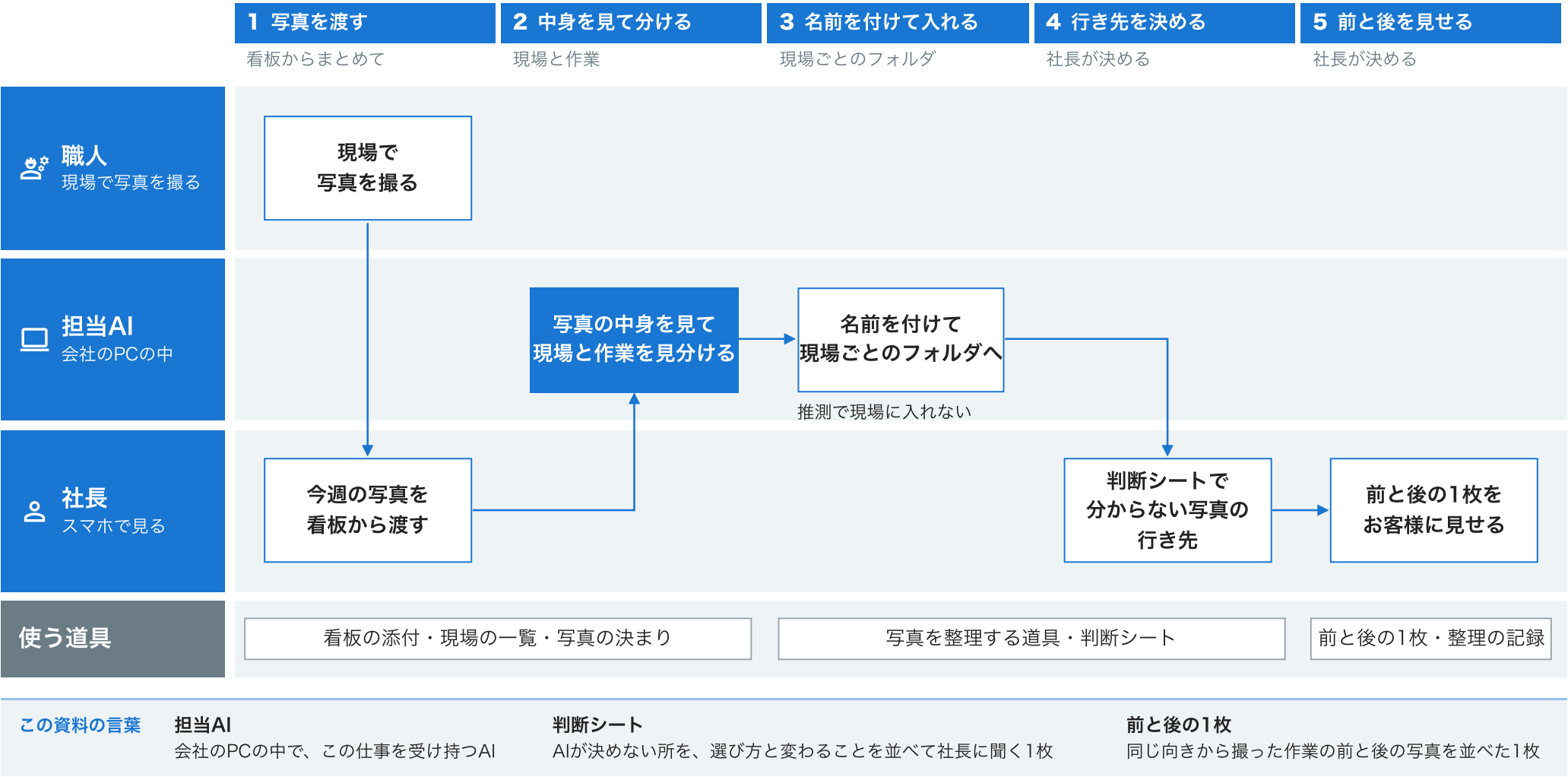
	1 写真は職人のスマホにたまる	2 1枚ずつ見て分けるしかない	3 忙しい週はたまったまま
起きていること	■ 職人が4人のスマホで撮るので、 放っておくと、どの写真がどの現場の物が 分からなくなる	■ 写真の名前はスマホが付けたまま (IMG_4812 など) で、名前から中身は 分からない	■ 10月11日の記録は44枚・5現場が 「2週分たまったまま。 仕分けられていない」
	今回の見本 数 (今週の写真)		
	職人のスマホに 24枚 たまった写真		
	今週の現場 3か所		
	撮った日 3日		
そのため	➤ どの現場の、どの作業の写真かが後から 分からない	➤ 夜の時間が仕分けに消える	➤ お客様に作業の前と後を見せたい時に、 すぐ出せない

注：「職人が4人のスマホで撮る」は見本の作業場の写真の決まり、枚数とメモは見本の会社の写真の整理の記録（3件）から

社長は写真を渡し、分からない写真の行き先を決めるだけで、
見分けて名前を付けて入れるのは担当AIが引き受ける

現場の写真を渡してから、現場ごとに整理されるまで（見本：架空の造園会社）

実線：今回の流れ 主役の仕事



注：番号は次のページから説明する順。お客様に前と後を見せるかどうか、どれを見せるかは社長が決めます

1 渡して見分ける

今週の写真をまとめて渡すと、担当AIは24枚を1枚ずつ見て、どの現場の、どの作業の写真を見分ける

看板から写真を渡す画面（左）と担当AIが付けた札（中）、頼んでから担当AIがすること（右）

1 写真24枚と一言を看板から渡す

写真 IMG_4834.jpg 125KB

写真 IMG_4835.jpg 151KB

写真 IMG_4836.jpg 98KB

写真 IMG_4838.jpg 68KB

写真 IMG_4839.jpg 61KB

写真 IMG_4841.jpg 105KB

写真 IMG_4842.jpg 79KB

写真 IMG_4845.jpg 109KB

写真 IMG_4851.jpg 126KB

写真 IMG_4853.jpg 110KB

写真 IMG_4856.jpg 130KB

写真 IMG_4857.jpg 111KB

24件 合計 3.2MB / 50MB

メールの本文を貼る・一言

今週スマホにたまった現場の写真です。現場ごとに分けて、名前を付けておいてください。お客様に見せる前と後の1枚もお願いします。

メールは、スマホのメールの本文を長押しでコピーして貼ってください。

始める

「始める」を押すと、カードができて担当AIが作ります。

2 担当AIが付けた札（仕分けの画面）

松井様 剪定前

さくら台_松井様_2026-10-13_剪定前.jpg
元 IMG_4812.jpg · 10/13 08:41
黒松と石灯籠、竹垣、飛び石。新芽が伸びたまま

松井様 剪定前

さくら台_松井様_2026-10-13_剪定前_2.jpg
元 IMG_4813.jpg · 10/13 08:43
黒松の近くと石灯籠、竹垣。新芽が伸びたまま

松井様 剪定中

さくら台_松井様_2026-10-13_剪定中.jpg
元 IMG_4815.jpg · 10/13 10:12
黒松と石灯籠、竹垣。脚立と青いシートに切った枝。左半分は切り終わり

松井様 剪定中

さくら台_松井様_2026-10-13_剪定中_2.jpg
元 IMG_4817.jpg · 10/13 11:30
黒松と竹垣。脚立と青いシートに切った枝

松井様 剪定中

松井様 剪定後

頼んでから担当AIがすること

今回の見本で分かったこと

■ 一言欄

- 「今週スマホにたまった現場の写真です。現場ごとに分けて、名前を付けておいてください。お客様に見せる前と後の1枚もお願いします。」と書いて始める

看板の「現場写真の仕分け」から。写真24枚を添付

■ 現場の一覧と決まり

- 今週の現場の作業の内容と日時、名前の付け方を読む

現場の一覧5行のうち、今週の3現場

■ 写真を1枚ずつ見る

- 写っている物（庭木・生け垣・芝・物置など）と撮った日時で、現場と作業を見分ける

24枚とも開いて見た。時間だけでは決めない

■ 仕分け表

- 1枚に1行、現場名・作業名・見分けた目印を書く

24行。21枚は現場が分かり、3枚は分からない

社長は写真をまとめて選び、一言を書いて「始める」を押すだけです。写真の名前を付け直したり、現場ごとに選び分けたりはしません

注：見本の写真は本物の写真ではなく、見本のため描いた絵です。前・途中・後は、写っている様子（伸びたまま＝前、脚立・シート・切った枝＝途中、整った後＝後）で見分けます

出所：見本の作業場で、担当AIの「現場写真の仕分け」（2026年10月16日）を実際に動かした結果（見本の造園会社・お客様・現場・写真は架空）

2 名前を付けて入れる

担当AIは「現場名_日付_作業名」の名前を付けて現場ごとのフォルダに入れ、
前と後の1枚も現場ごとに作る

今週の3現場と、現場が分からなかった写真（同じ3つの見方で）

見分けた写真と付けた名前 入れたフォルダ

	見分けた写真	付けた名前（例）	入れたフォルダ	前と後の1枚
さくら台_松井様 黒松2本と庭木の剪定	剪定前 2・剪定中 3・ 剪定後 2	さくら台_松井様_2026-10-13_剪定前.jpg	写真/さくら台_松井様/ 7枚	作った
みなみ町_大川様 レッドロビンの生け垣（約 15m）の刈り込み	刈り込み前 2・ 刈り込み中 2・ 刈り込み後 3	みなみ町_大川様_2026-10-14_刈り込み前.jpg	写真/みなみ町_大川様/ 7枚	作った
ひがし町_森本様 裏庭の芝の張り替えと、 物置のまわりの砂利敷き	張り替え前 2・張り 替え中 3・張り替え後 2	ひがし町_森本様_2026-10-14_張り替え前.jpg	写真/ひがし町_森本様/ 7枚	作った
現場が分からない お宅の目印が写っていない	3枚（10/14 のお昼）	元の名前のまま（IMG_4836 など）	写真/現場が分からない/ 3枚	社長に聞く

注：日付は写真を撮った日で、森本様は2日にまたがるので10/14と10/15に分かれます。同じ名前になる時は後ろに _2・_3 を付けます。元の写真（受け取った24枚）は消さず、写して整理しています

どの現場か分からない写真は、担当AIは推測で入れず、写真を見せて行き先を社長に聞く

撮った順に並べた10月14日のお昼ごろの写真（左。青い枠が分からなかった3枚）と、社長に聞く所の中身（右。画面は判断シート）

■ どの現場か分からなかった写真

10月14日のお昼ごろに撮った写真（撮った順）

大川様の最後 IMG_4835	刈り込み後	11:49
分からない IMG_4836	青いシートに切った枝と葉だけ	12:08
分からない IMG_4838	白い板の上（荷台か）に脚立・オレンジのバケツ・熊手と丸い網	12:21
分からない IMG_4839	コンクリートの上に軍手と水筒だけ	12:40
森本様の最初 IMG_4841	張り替え前	13:12

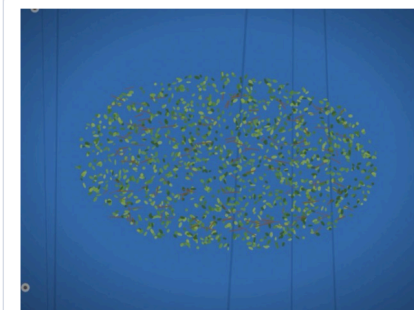
拡大：どの現場か分からない写真（担当AIが決めない所）

決まり
どの現場か分からない写真は、推測で現場に入れず、行き先は社長が決める

迷う所
3枚とも、大川様が終わった後・森本様が始まる前に撮られ、お宅の目印が写っていない

「現場が分からない」に置き、行き先は社長に聞く

で、移動やお昼の時間に当たります。



IMG_4836.jpg（2026-10-14 12:08）青いシートの上に、切った枝と緑の葉だけが写っています。生け垣・塀・物置など、お宅の目印は写っていません。みなみ町_大川様では緑のシートを使っており、葉も赤い新芽ではないので、大川様の物とも言い切れません。

シートには3枚の写真と、選ぶと変わることを並べる

注：大川様の作業は10/14の8:30～12:00、森本様は13:00からです（現場の一覧）。間違った現場のフォルダに入ると、お客様に別のお宅の写真を見せてしまうおそれがあるため、時間だけでは決めません

4 1枚で確認

分からない写真の行き先は、選ぶと変わることをおすすめの理由を
並べた1枚で、社長が選ぶだけで済む

担当AIが作った判断シートのQ1（左）と、その中身の比べ（右。シートの選択肢・選ぶと変わることに・おすすめの理由から）

1 社長のスマホに届くシート（Q1）

Q1 どの現場が分からなかった写真（3枚）を、どうするか

3枚とも、お宅の目印が写っておらず、撮った時刻も2つの現場の間なので、AIでは決められません。

● **A 「現場が分からない」のフォルダに残す（お客様に見せる写真には混ぜない）** おすすめ

選ぶと変わること：別のお宅の写真が混ざるおそれはありません。来年見返す時、この3枚は現場のフォルダからは見づかりませんが、道具や片付けの写真なので、見返す用は少ないと思われます。竹内社長の手間はこれで終わりです。

○ **B 撮った時刻の近い現場のフォルダに入れる**

選ぶと変わること：IMG_4836（12:08）とIMG_4838（12:21）はみなみ町_大川様（刈り込み中）へ、IMG_4839（12:40）はひがし町_森本様（張り替え

	案A 推奨・社長が選んだ 「現場が分からない」に残す	案B 時刻の近い現場に入れる	案C 別案（窓に書く）
どうするか	■ 「現場が分からない」のフォルダに残す（お客様に見せる写真には混ぜない）	■ 撮った時刻の近い現場のフォルダに入れる	■ 写真ごとに、どの現場か・どの作業かを窓に書く
選ぶと変わる こと	■ 別のお宅の写真が混ざるおそれはない。社長の手間はこれで終わり	■ 現場のフォルダはそうだが、時刻だけの推測なので、違うお宅の写真が混ざるおそれがある	■ 書いたとおりに、写真の名前とフォルダを付け直す
記録	➤ 仕分け表のメモに社長の判断、整理の記録に1行	➤ 4836・4838 は大川様、4839 は森本様のフォルダへ	➤ 職人に聞いて分かった時などに使う
判定	◎ 推測で入れて混ざるより、残しておく方が安全	○ フォルダはそうだが、混ざるおそれ	○ 職人に聞いて分かった時に

注：社長の答えは案A（「現場が分からない」に残す）です。おすすめの理由は「3枚はシート・道具・軍手と水筒の写真で、お客様に見せる写真にも、来年の手入れの見返しにも、ほとんど使わない」ことです

出所：見本の作業場で、担当AIの「現場写真の仕分け」（2026年10月16日）を実際に動かした結果（見本の造園会社・お客様・現場・写真は架空）

社長が答えると、3枚は「現場が分からない」に残り、 整理の記録にも書かれて、写真の仕分けが仕上がる

社長のスマホの画面（答えてから仕上がるまで。順に1～3）

1 判断シートで答える

回答

選び終わったら「回答文を作る」を押し、「コピー」した文を、この依頼の看板のカードの会話欄に貼って送ってください（看板を使っていない時は、Claude の会話に送ってください）。別案を選んだ時は、下の窓に中身を書いてから作ってください。

回答文を作る

コピー

最初に戻す

Q1 A

このあと行うこと

- 答えのとおり仕分け表を直し、道具で写真をもう一度整理して、件数とフォルダを確かめます。
- 今週の整理を「写真の整理の記録」の表に1行

「回答文を作る」で「Q1 A」ができ、カードの会話欄に貼って送る

2 3枚は「現場が分からない」に残る



3枚のメモに社長の判断が入る。整理の記録は3行 → 4行

3 前と後の1枚が3現場ぶん

松井様 作業の前と後

黒松2本と庭木の剪定



見せるかどうか、どれを見せるかは社長が決める。
写真をお客様に送ることはAIはしない

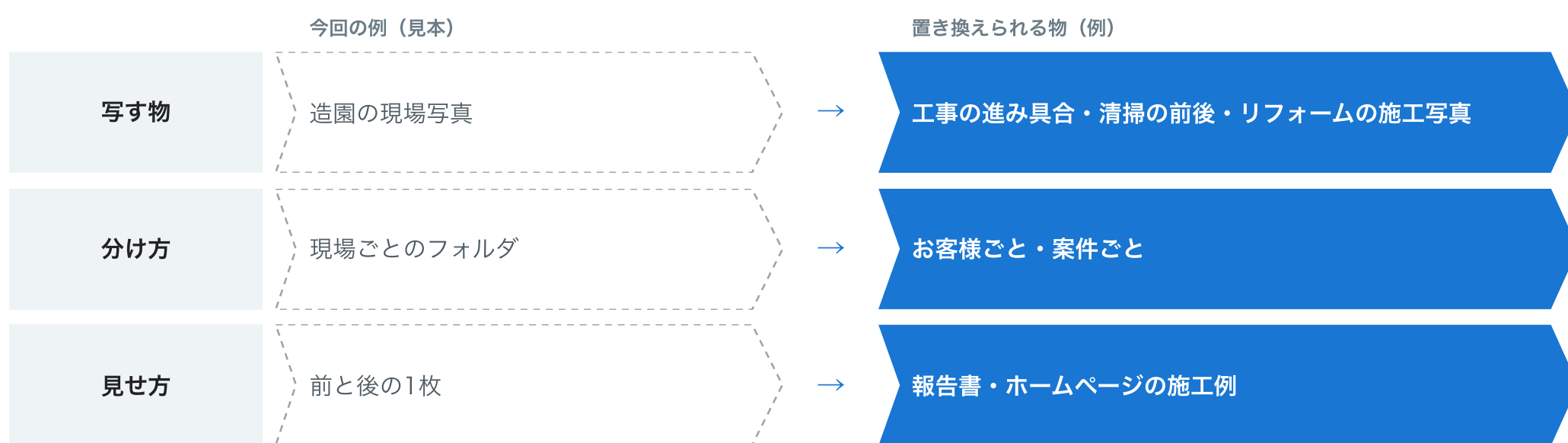
注：時間の目安：手作業で約60分の写真の仕分けと名前付けが、確認の約5分になります（見本の条件での試算。担当AIの作業は約4分（見本の撮影で実測）、手作業は写真を見て分ける1枚1分×24枚＋名前を付けて入れる1枚1分×21枚＋前と後の1枚5分×3現場で計算）。元の写真24枚は消していません

出所：見本の作業場で撮影した社長のスマホの画面（見本の造園会社・お客様・現場・写真は架空）

造園の現場写真は一例で、工事や清掃・リフォームの写真も、お客様ごと・案件ごとに分けて報告書や施工例に使える

今回の見本で使った物と、御社に合わせて置き換えられる物

□ 今回の例 ■ 置き換えられる物



ここでお見せしたのは一例です。「ここをこう変えたい」をお聞かせください。

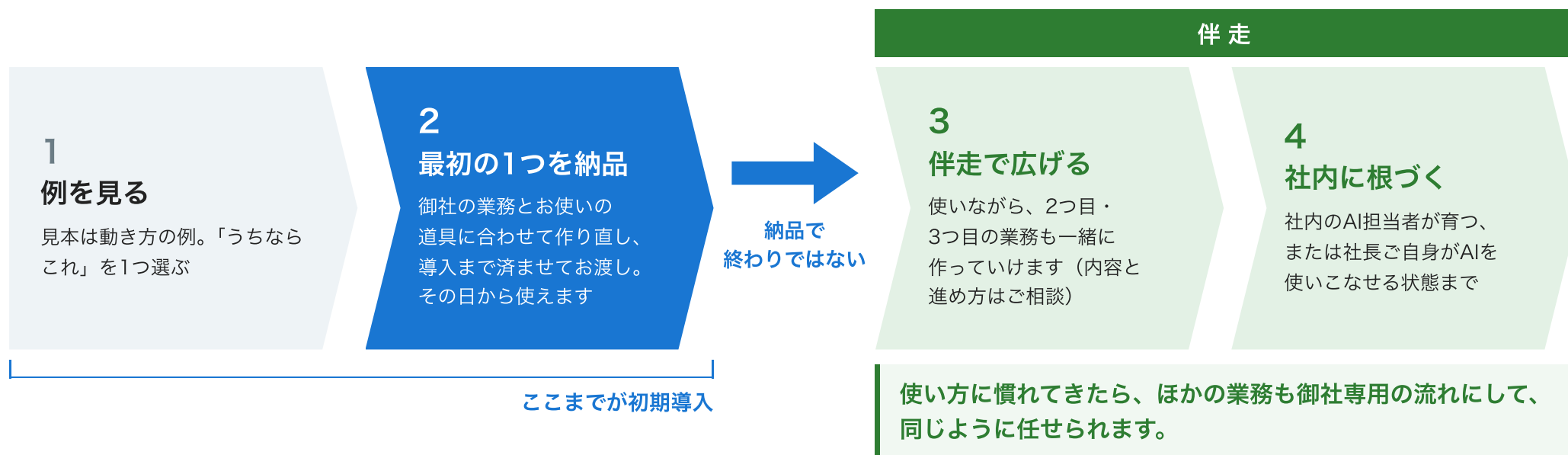
注：右の列は置き換えの例です。写真を見て、どの仕事の物かを見分けて整理する仕事なら、同じ形が使えます。実際にどれを使うかは、お話を伺ってから決めます

導入とその先

最初の1つを使える状態で納品し、その先は伴走で一緒に広げていく

最初の1つの納品から社内に根づくまでの4段と、お問い合わせ先

納品までと、その先の伴走



お問い合わせ先

資料のご請求・お問い合わせ

ai-setup@seknack.com

株式会社SeKnAck

注：伴走の内容と進め方は、ご相談のうえ決めます。

出所：株式会社SeKnAck（このページまでの画面と数字は見本の作業場の物。見本の造園会社・お客様・現場・写真は架空）